

ゴール 自分が知らせたいことをくわしく書いて友だちに伝えよう。

一次の文しょうから、「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」をさがして書き出しましょう。

きのうの夕方、ぼくは、家で弟と二人でそうじをしました。お母さんの帰りがおそくなるので、たのまれていたからです。

はじめに、二人で本やおもちゃをかたづけました。その後、弟は、ゆかにそうじきをかけました。ぼくは、ぞうきんをぬらしてからゆかをふきました。

そうじがおわってから見てみると、少しへやが広くなったような気がしました。気持ちよかったです。

二 自分の伝えたいことの「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」を決めて()に書き、それらを使って、くわしく文章にして書きましよう。

「いつ」
「どこで」
「だれが(と)」
「何をした」
「なぜ」
「どのように思った」

いつ	()
どこで	()
だれが	()
何を	()
どのように	()
なぜ	()

「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」がわかるように、
 「どんな」「何・だれ(の・を)」「な
 どのように、ほかの言葉を詳
 しく説明する言葉を
修飾語といます。



ふりかえり

自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。
 () ()

ゴール 自分が知らせたいことをくわしく書いて友だちに伝えよう。

一次の文しょうから、「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」をさがして書き出しましょう。

きのうの夕方、ぼくは、家で弟と二人でそうじをしました。お母さんの帰りがおそくなるので、たのまれていたからです。

はじめに、二人で本やおもちゃをかたづけました。その後、弟は、ゆかにそうじきをかけました。ぼくは、ぞうきをぬらしてからゆかをふきました。

そうじがおわってから見てみると、少しへやが広くなったような気がしました。気持ちよかったです。

二 自分の伝えたいことの「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」を決めて()に書き、それらを使って、くわしく文章にして書きましよう。

- いつ (今朝)
- どこで (学校の運動場)
- だれが (Aさん)
- 何を (サッカーの練習)
- どのように(いっしょうけんめいに)
- なぜ(試合でかつやくしたいから)

「いつ」	きのうの夕方
「どこで」	家で
「だれが(と)」	ぼく 弟
「何をした」	そうじをした
「なぜ」	お母さんにたのまれていたから
「どのように思った」	少しへやが広くなった気がして、気持ちよかったです

今朝、学校に着いて、運動場を見てみると、Aさんが
いっしょうけんめいサッカーのシュート練習をしています
した。あとで、Aさんに理由を聞くと、次の日曜日の
試合でかつやくしたいからと教えてくれました。
ぼくも、がんばって練習しようと思いました。

「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」がわかるように、
 「どんな」「何・だれ(の・を)」「な
 どのように、ほかの言葉を詳
 しく説明する言葉を
 修飾語といいます。



ふりかえり

「いつ」「どこで」「だれが(と)」「何を」「どのように」「なぜ」がわかるように、自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。